

**特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会**  
**第16回通常総会議事録**

- 1 日 時 2016年 6月 4日 13時00分 - 14時15分
- 2 場 所 東京グランドホテル 4F 芙蓉の間
- 3 出席者数 26名

Engineer's Creed 唱和

PE 会員 出家 克則 (PE-0225) のリードにより参加者全員で Engineer's Creed を唱和。

来賓の紹介とご祝辞

NSPE (National Society of Professional Engineers) President Mr. Tim Austin, PE  
SAME (Society of American Military Engineers) Yokota chapter Mr. Eric Warner, PE

#### 4 総会成立確認等

進行役 横山 佳生 が開会を宣し、議事に入った。

議決権を有する正会員総数は174。定款第27条に基づく総会定足数は総数の3分の1である 58以上。

本通常総会では計 78名の議決権を確保 (出席者数: 26、議決権行使者数: 45、表決委任者数: 7) 以上により定足数 を満たし、総会として成立することを確認。

定款第26条により、議長は会長 川村 武也 がこれに当たる。

定款第30条により、書記が指名され、正会員 峯松 史明 がこれに当たる。

定款第30条により、議事録署名人が指名され、正会員 阪井 敦、柴山 美香および議長がこれに当たる。

#### 5 第1号議案

##### 5-1 2015年度活動報告

議長より2015年度の活動状況についての詳細を、席上配布資料 (JSPE16-008-01) を用いて説明。

- ・2015年度活動方針
- ・CPD セミナー及びエンジニアズサロン開催
- ・外部団体との交流 JABEE と MOU 締結、技術士会中部倫理研究会に参加  
WECC2015京都での発表
- ・NSPE Discover E ウェブ参加
- ・シラバス英訳サービスの試行
- ・NSPE シアトル総会への参加
- ・JSPE ウェブ、マガジンの充実
- ・メンタリング活動
- ・会員数の推移
  - ・活動結果の課題
  - ・2015年度 表彰会員

##### 5-2 2015年度決算報告

会計部会長・渋谷高広 より2015年度の決算及び資産保全状況について説明。

##### 5-3 2015年会計監査報告

監事・植村大輔 から報告があり、全て適正と認める。

## 5-4 質疑応答

質問 (PE0010 廣瀬会員)

会員総数の16%に相当する60人の退会者があったということで、席上配布資料中の内訳を見てみると、そのうち40人が準会員、つまりPEN、FE およびSTである。この数字はあまりにも大きいと思う。JSPEのサービスに満足していないのではないか、JSPEではセミナーは多く行われており、理事の方々大変ご苦労されていると思うが、正会員向けでFE会員に対して魅力ある催しが少ないとも見られているのではないか？もう少しこの部分を分析して、プラン等考えてみるのはどうか？

回答 (議長)

指摘された部分は、真摯に受け止めたい。なお、今後のプランについては第3号議案として提案するので、後であらためて理事会としての考えを述べる。

議長が1号議案の審議承認を求めたところ、拍手により承認可決された。

## 6 第2号議案 一部役員交代案

議長より、2016年度一部役員が交代する議案を説明。

新任理事(2名)の紹介

PE-0225 出家 克則 広報部会

PE-0245 三野 史朗 渉外部会

退任理事(1名)

PE-0084 西川 理

また参考までに 2016年度の役員構成も紹介された

事務局	川村 武也(会長、事務局長)	
	阪井 敦(副会長)	柴山 美香(副会長)
	横山 佳生(副事務局長)	渋谷 高広(副事務局長)
企画部会	阪井 敦(企画部会長)	森山 亮(企画副部会長)
広報部会	柴山 美香(広報部会長)	出家 克則(広報副部会長)
教育部会	森山 亮(教育部会長)	山浦 良久(教育副部会長)
会員部会	森口 智規(会員部会長)	小口 力(会員副部会長) 鈴木 央(会員副部会長)
会計部会	渋谷 高広(会計部会長)	阪井 敦(会計副部会長)
特命事項担当	峯松 史明 寺田 誠二 村瀬義昭	
幹事	竹政 一夫 植村 大輔	

本件に関する質問、意見は無かった。

## 7 第3号議案

### 7-1 2016年度活動計画案および予算案の件

議長より、2016年度の活動計画および予算案について説明。

- ・活動方針 プロフェッショナルエンジニアの見える化(継続)
  - 個々のエンジニアの見える化
  - エンジニア関連制度や規格の見える化
  - 日常業務におけるエンジニアの貢献の発見

FEにとって、PEになると、どういうエンジニアとして活躍出来るのかを探る。

PE取得希望者へPEになったらどんなことが出来るのかを伝えていくことで、PE資格取得に向けて

のモチベーションにしてもらう。

#### 7-2 2016年度活動予算 説明

有効現金資産が現時点で約650万円に達している。

提案内容

1. 会員情報等管理業務の合理化を目指し、以下の比較検討（8月末までに）
  - (1) 現行会員 DB の機能向上改造（JSPE 独自システムの再構築）
  - (2) 市販会員管理アプリケーションの導入（File maker 等 DB ソフト応用）
  - (3) 事務局代行会社の起用
  - (4) その他
2. 最適な選択肢を選定し、新しい管理ツールを構築（12月末までに）
3. 構築した新管理ツールの本運用（2016年度中に）
4. 以上の投資活動に投入する金額は、上限200万円とする

#### 7-3 質疑応答

質問（PE0010 廣瀬会員）

前の質問に補足すると JSPE は PE を増やすことが最終目標だと思う。私は日本 PE・FE 試験協議会（JPEC）の理事でもあるので、もし JPEC としてのサポートが必要であれば提案して欲しい。なお JPEC では日本人 PE 試験合格者を登録 PE として受け付けてもらうための MOU を米国の5つの州と締結済みであり、近々もう1州増える見込みもある。

回答（議長）

一つ考えないといけない事項として、日本で PE 受験する人にとって、学歴審査と経歴審査とを JPEC に対して行った後、各州ボードに対しても再度行わないといけないという二重手続きをどうするかということがあると思う。JSPE では受験者にとっての学歴審査支援という観点で今年 JABEE（日本技術者教育認証機構）と MOU を結んだが、MOU を結ぶことで受験生にとって却って手間が増えるようなことにならないよう、お互い注意しないといけないと思う。PE 登録のサポートのために JSPE が立ち上げた学歴審査支援、シラバスの英訳支援という事業は、JSPE と JPEC のどちらがやっても受験生にとってはさしたる問題ではないと思う。

質問（PE0010 廣瀬会員）

二重手続きという指摘はよく理解できないが、JABEE は米国各州にはまだ認知されていないのではないか。

回答（渋谷理事）

ワシントン協定という国際協定があって、JABEE 認証を受けている大学教育は ABET 認証を受けている教育と実質的に同等であると国際的に認められている。ワシントン協定や JABEE という固有名詞を認知していない州ボードが多いことも事実のようだが、ワシントン協定には NCEES も加盟している。こういう背景があって JABEE 認証課程を卒業した技術者から個別要請があれば JABEE を通じて英文のサーティフィケーションも出してもらえるようになっている。

質問（PE0010 廣瀬会員）

ワシントン協定や JABEE を米国側がどの程度認知しているかは、8月の NCEES 総会に出席する予定もあるので、NCEES に確認してみる。なお、JPEC が各州と締結している MOU の中では、登録時に必要なりファレンス者が米国 PE でなくとも例えば日本の技術士でもよいということを知ってもらっている。

回答（議長）

米国人 PE からはなぜ日本人なのに米国資格を取得するのか？日本の技術士と米国 PE とはどのような関係なのか？ということをよく聞かれる。こうした素朴な疑問への説明責任を果たすためにも、JSPE では JABEE と MOU を結び、JABEE を通じて技術士会との意思疎通も図っていきたいと考えている。

質問 (PE-0025 土屋会員)

JSPEでも会員システムの再構築に取り組むということに関連し、4年ほど前にNSPE総会に参加した際、NSPEでも会員管理システム (AMS) 再構築に取り組むということを知った。今日はオースティン会長も丁度臨席されているのでNSPEにおけるAMS改善取り組み状況を参考までにお聞かせ願えないか。

参考回答 (NSPE Mr. Austin)

NSPEでは確かにAMSの改善に過去10年ほど取り組んでおり、多額の費用も投入している。現時点では改善の途上である。この問題はわれわれのような Membership society がいずれも共通に抱えている課題である。

回答 (議長)

オースティン会長、貴重なご意見ありがとうございます。私も今月後半にNSPEダラス総会に参加予定なので、その場でも本件の情報収集を試みます。

質問 (PE-0201 柴山理事)

2016年度の活動計画を読むと 国際交流を促すという側面があまり感じられないようにも見える国際交流に活動は含まれていないのか？

回答 (議長)

各団体との情報交換を、国際交流の機会と捉えている、JSPEは日本人の会合なので NSPE, SAME, JABEEとの活動も考えていきたい英語のセミナーについても考えていきたい。

質問 (PE-0106 金城会員)

JSPEの活動に参加し辛い印象がある。過去にはホームページに掲示板があったが、現在はその機能が無い。会員だけのフォーラムを日本語版、英語版で実施してもいいのではないか？

回答 (議長)

掲示板を物理的に開設することは容易だが、話題の設定や投稿内容の整理などを行う管理人を置かないと掲示板が荒れてしまうことが課題である。また理事はご覧のように各種業務で忙殺されており掲示板の管理人として時間を割くことができていない。もし金城さんなど意識の高い会員の方より管理人受任のお申し出を頂ければ、すぐにでも掲示板開設の方向で動きたい。

議長が2号議案および3号議案の審議承認を求めたところ、拍手により承認可決された。

以上をもって、議案全部の審議を終了したので、進行役は14時10分閉会を宣し、散会した。

以上、この議事録が正確かつ真正であることを証します。

2016年6月4日

議長

川村 武也



議事録署名人

阪井 敦



議事録署名人

柴山 美香

